

食育推進に関する
平成28年度の事業内容と
平成29年度の事業計画について

○ 施策展開の方向1:ライフステージに応じて進める食育

1 乳幼児期(0～6歳)の食育

1)妊婦や保護者への食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①保護者を対象にした子どもの食に関する講習会の開催	食育講座等において、保護者への食生活の改善の働きかけの実施	地域栄養カレッジ事業を親子対象に実施。 ○健康メニューの開発 ○地域栄養カレッジの開講(於:奈良女子大学) 8月19日 子ども22人、大人18人参加 12月18日 子ども20人、大人20人参加 ○親子減塩教室の開催 郡山保健所 (斑鳩町) 9月3日 90人参加 (天理市) 1月22日 42人参加 中和保健所 (川西町) 12月4日 44人参加 (葛城市) 2月25日 31人参加 吉野保健所 (下市町) 1月14日 31人参加	おやこ減塩教室の開催	健康づくり推進課
③妊産婦に対する食育の充実	母子健康手帳配布時に子どもと母親への食育に関する情報提供	妊産婦および幼児の食育パンフレットは県内産科医療機関および市町村健診時に活用。	継続して実施。	健康づくり推進課 保健予防課

2)保育所・幼稚園等での食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
① 保育所・幼稚園等での指導体制の充実	保育所での食育に関する計画策定・策定支援	・市町村保育所・認定こども園事務担当者会議および民間保育所・(園)長・認定こども園長会議において、食育の取組状況に関する調査結果報告および課題の共有(6月) ・各施設に対して、監査指導時に個別指導を実施(通年) 食育計画を策定している保育所等100%(平成28年6月現在)	・市町村保育所・認定こども園事務担当者会議および民間保育所・(園)長・認定こども園長会議において、食育の取組状況に関する調査結果報告および課題の共有を予定 ・各施設に対して、監査指導時に個別指導を実施(通年)	子育て支援課
	保育所での食育に関する人材育成や地域講習会等の開催	市町村保育所等給食担当栄養士会議3回(6月・11月・1月) 児童養護施設栄養士会議3回(5月・9月・3月) 児童福祉施設給食関係者研修会(2月) 個別相談・指導:随時	市町村保育所等給食担当栄養士会議3回予定 児童養護施設栄養士会議3回 児童福祉施設給食関係者研修会1回 個別相談・指導:随時	子育て支援課
	施設長、栄養士、調理員、保育士、教員等関係者に対する研修、個別相談・指導や連絡調整	食育に関する研修会への参加対象者に対して、幼児・児童・生徒の発達段階に応じた食育の取組について情報提供しながら啓発する。また、管理職に対して、3/7に学校及び園での教育活動における衛生管理と食物アレルギー対応について研修を行った。	食育に関する研修会への参加対象者に対して、幼児・児童・生徒の発達段階に応じた食育の取組について情報提供しながら啓発する。	保健体育課
	地域の人材を活用した食育の推進	関係機関との連携がとれている保育所等77.1%(平成28年6月現在)	児童福祉施設給食関係者研修会において啓発を行う予定	子育て支援課
② 保育所・幼稚園等での指導内容の充実	農作物を育てて調理して食べる体験活動や伝統食等を通じた取り組みの推進	食育の活動や行事について、配慮ができていない保育所等95.2%(平成28年6月現在)	児童福祉施設給食関係者研修会において啓発を行う予定	子育て支援課
③ 保育所・幼稚園・地域・家庭との連携・協力による食育の推進	保護者に対する食に関する相談や講習会の開催(啓発や情報提供)	食を通じた保護者への支援ができていない保育所等97.6%(平成28年6月現在)	児童福祉施設給食関係者研修会において啓発を行う予定	子育て支援課
	地域の人の会食に関わる取り組みの推進	関係機関との連携がとれている保育所等77.1%(平成28年6月現在)	児童福祉施設給食関係者研修会において啓発を行う予定	子育て支援課

2 少年期(7~18歳)の食育

1) 小学校・中学校・高校における食

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
① 小学校・中学校・高校における指導体制の充実	食育を学校教育の指導方針の重点課題に位置づけ、全校で取り組み推進	<ul style="list-style-type: none"> 各学校で充実・推進 高等学校における「食育推進体制」及び「食に関する指導の全体計画」の提出により、食育の状況を把握した。 各校種別に新規採用者研修講座に「食育」を組み入れ指導者の資質向上を図った。(小学校0ラニング・中学校8/1・高校及び特別支援学校8/3実施) 残食を減らすための給食委員会活動、朝食についての全校集会、食生活についてアンケート調査地場産物を取り入れた献立作成等を食育週間に取り組んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校における「食育推進体制」及び「食に関する指導の全体計画」の提出により、食育の状況を把握し、推進していく。 各学校で充実・推進 各校種別に新規採用者研修講座に「食育」を組み入れ指導者の資質向上を図る。 	保健体育課
	引き続き、「学校教育の指導の重点」に位置付け、取組んだ。	「学校教育の充実のために」を全教員に配布し、取組を推進する予定。	学校教育課	
	栄養教諭・学校栄養職員研修会の開催。新規採用栄養教諭研修講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員研修会を2回(6/28・1/12)開催。 新規採用栄養教諭研修講座 5回開催 新規採用者配置校への訪問指導3回/1校 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員研修会を2回開催予定。 新規採用栄養教諭研修講座 5回開催予定 新規採用者配置校への訪問指導3回/1校予定 	保健体育課
	学校医、学校歯科医などと連携し、栄養教諭・学校栄養職員を中心に教職員が行う個別指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「学校におけるアレルギー疾患対応指針(奈良県)」を啓発した。 アレルギーの「事故報告」や「ヒヤリハット報告」を受け、「事例から学ぶ学校におけるアレルギー疾患対応の危機管理について」の研修会を2/9に開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校におけるアレルギー疾患対応指針(奈良県)」を啓発するとともに、市町村から提出される「事故報告」及び「ヒヤリハット報告」を集約分析し、予防対策を検討していく。 	保健体育課
小中学校で取り組まれている食育の内容を把握し、効果的な取り組みの普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員の取組実績を把握し、情報の共有を図る。 先進的な事例を組み入れた研修会(8/18・2/24)を開催した。 奈良県学校給食栄養研究会(H28.2.24)で、栄養教諭・学校栄養職員による実践発表会を開催し情報の共有化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員の取組実績を把握し、情報の共有を図る。 先進的な事例を組み入れた研修会の開催。 	保健体育課	
② 給食を生かした食育の推進	学校給食における地産地消の取り組みの推進、伝統食材の活用や米飯給食の普及・定着	<ul style="list-style-type: none"> 地場産物活用のための流通組織の構築を関係機関と連携し取り組んだ。 学校給食栄養研究会と連携し、地場産物・郷土料理を取り入れた「我が町・我が校の自慢献立」の募集を行い、調理実習を通して共有を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地場産物活用のための流通組織の構築を関係機関と連携し、その地域の拡大を図る。 学校給食栄養研究会と連携し、地場産物・郷土料理を取り入れた「我が町・我が校の自慢献立」の募集を行い、調理実習を通して共有を図る。 学校給食週間中における地場産物活用啓発とともに地場産物活用給食の試食会を実施する。 	保健体育課
	給食だより・献立表による保護者に対する食の情報提供	各学校で実施 各学校給食センターで実施	各学校で実施 各学校給食センターで実施	保健体育課
	奈良県産の農産物や加工品を活用した給食の提供に対して補助	<ul style="list-style-type: none"> ○学校給食における地場産物の安定供給のための体制づくり ○大和野菜等県産農産物の加工品開発と、学校給食における活用推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校給食における地場産物の安定供給のための体制づくり(継続実施) ○大和野菜の生産拡大及び学校給食における加工品の活用推進 	マーケティング課
③ 地域・家庭と連携した取り組みの推進	学校食育推進委員会や学校保健委員会にPTAや地域保健の関係者の参加を得て、食に関する課題についての協議の促進	各学校で実施 各学校給食センターで実施	各学校で実施 各学校給食センターで実施	保健体育課
	食育推進に関わる人達のネットワークを図り、情報共有や連携した取り組みを推進(食育推進ネットワークの活用促進)	【再掲】 地域栄養カレッジ卒業を親子対象に実施。 ○健康メニューの開発 ○地域栄養カレッジの開講(於:奈良女子大学) 8月19日 子ども22人、大人18人参加 12月18日 子ども20人、大人20人参加	まほろば元気100菜プロジェクトの開催 ・食に関わる関係者との連携により減塩、野菜摂取を啓発	健康づくり推進課
	次世代を担う小学生や若い世代が「食」について考える	○食育作文コンテストの実施 小学校部門 408作品 中学校部門 575作品 高等学校部門 687作品 (一般部門 43作品)	継続して実施。	健康づくり推進課
	野外活動センター主催事業「ガーデンハウスinはやま」で、都祁吐山の郷土料理を中心とした、自然の中での料理体験	第1回 5月29日(日)「石窯で焼く手作りピザ」(52名) 第2回 6月19日(日)「竹を使った料理に挑戦」(35名) 第3回 7月24日(日)「ナンと夏野菜カレー&苔玉作り」(50名)	第1回 5月28日(日)、第2回 6月18日(日)、第3回 7月9日(日)、第4回 9月10日(日)、第5回 10月29日(日)、第6回 11月19日(日) 各開催予定日のメニュー等は現時点では未定	青少年・社会活動推進課

3 青年期(19~39歳)の食育

1) 大学における食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①同年代への食生活改善への取り組みの推進	「ヘルステーム菜良」が、大学祭や県主催のイベントで食生活改善の普及啓発活動を実施	オープンキャンパス、学食のメニュー開発、大学祭での食育活動等	継続して実施	健康づくり推進課

2) 職場における食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①事業所での食育の推進	協会けんぽ・地元商工会等と連携した昼食時の事業所出前講座の実施	○働き盛り世代の健康づくり推進のため、関係者を対象とした研修会 郡山保健所：働き盛り世代の健康セミナー 働き盛り世代の糖尿病対策 中和保健所：慢性腎臓病について(2回) 吉野保健所：働き世代のメンタルヘルス	協会けんぽ主催の研修会等での出前講座の実施	健康づくり推進課
	給食を提供する施設に研修会の実施や指導を行い、栄養管理の向上、食育推進の支援	保健所において栄養士・調理師等を対象とした研修会の開催および栄養管理・衛生管理に関する巡回指導の実施	継続して実施	健康づくり推進課

3) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①商工会や商店街と連携した食育の推進・支援	健康なら協力店事業、情報提供を実施 (朝食提供店・ヘルシーメニュー提供店の充実・拡大)	○協力店事業の周知 ○協力店事業の見直し	○野菜たっぷりメニューに取組む店舗を対象に、協力店への参画を依頼 ○野菜摂取をアピールし、啓発する飲食店の募集	健康づくり推進課

4 壮年期(40~64歳)の食育

1) 職場における食育 青年期と同じ

2) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①商工会や商店街と連携した食育の推進・支援(再掲)	健康なら協力店事業、情報提供を実施 (朝食提供店・ヘルシーメニュー提供店の充実・拡大)	○協力店事業の周知 ○協力店事業の見直し	【再掲】 ○野菜たっぷりメニューに取組む店舗を対象に、協力店への参画を依頼 ○野菜摂取をアピールし、啓発する飲食店の募集	健康づくり推進課

5 高齢期(65歳~)の食育

1) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
③食を通じたコミュニケーションの推進	企業と連携した高齢者向きメニューの開発や食事イベントの開催	財団法人による配食サービス 実施地域：五條市大塔町 取組内容：地域でくらし続けるための仕組みづくり事業(県モデル事業)の一環として開始した、(財)大塔ふる里センターによる配食サービスを継続して実施。 対象者は65歳以上。週2回、財団の調理員が作り、財団職員が配達。配達時のコミュニケーションを通じた見守りも実施。	地域づくりによる介護予防に取り組むことで住民運営の通いの場がモデル市町村等で立ち上がり、体操を実施した後に住民が茶話会等を実施している。住民運営の通いの場で住民同士がつながり、楽しい場として食事会等を企画することが期待されることから、地域づくりによる介護予防を推進し、高齢者が徒歩等で容易に通える範囲に住民運営の通いの場が立ち上がっていくよう市町村を支援する。	地域包括ケア推進室

○ 施策展開の方向2:生涯を通じて進める食育

1 家族との食事を楽しむ食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①家族との食事の推進	家族と食事を摂ることを食育月間などと同時に啓発	市町村および保健所の食育推進ネットワークによる普及啓発を図る	継続して実施	健康づくり推進課

2 調理力を高める食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①中高生の調理力の向上	ヘルスチーム菜良による高校生の調理力向上講座の実施	ホームページでの動画配信を継続して実施	教育委員会と連携し食育を推進	健康づくり推進課

3 歯の健康を維持・向上する食育

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①学校での歯・口腔に関する講座の開催	歯科医師による口腔機能低下予防等の講演、啓発活動の実施	・奈良県学校保健会、奈良県歯科医師会、(株)ライオンとの共催事業で口腔衛生巡回指導を実施。(株)ライオンから派遣された歯科衛生士による指導を葛城市1校、斑鳩町3校で実施した。	・奈良県学校保健会、奈良県歯科医師会、(株)ライオンとの共催事業で口腔衛生巡回指導を実施。(株)ライオンから派遣された歯科衛生士による指導を実施。予定校:上北山村1校・天理市2校	保健体育課
②職場での歯・口腔に関する講座の開催	歯科医師や歯科衛生士による職場での出前講座	県内5事業所で実施(歯科医師会に委託)(H29.2.13現在)	県内10事業所で実施予定(委託)	健康づくり推進課
③地域での歯・口腔に関する講座や啓発活動	歯科医師による口腔機能低下予防等の講演、啓発活動の実施	奈良県健康長寿共同事業実行委員会が高齢者の口腔機能低下の予防等を目的として、歯科医師、歯科衛生士が地域を巡回し、講演、指導を実施 集団口腔指導回数 10市町村 36回 (H29.2.23現在)	継続して実施	保険指導課

○ 施策展開の方向3:食育を進める環境づくり

1 食生活情報コンテンツの開発と提供

1) 情報発信

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①健康づくりに 関する情報提供	健康長寿応援サイト「すこやかネットなら」および保健所ホームページで食育・健康情報の提供	適宜更新を行い、充実した情報提供	継続して実施	健康づくり推進課
	県民だよりやパンフレット等によるわかりやすい情報提供	○県民だより奈良養生訓等での情報提供 ○保健所が市町村と連携して小学生とその保護者に「減塩ツール」を活用した親子減塩教室を実施。 ○食育ボランティア等が「減塩ツール」を使って、保育園児・幼稚園児の保護者等に楽しく減塩講座を開催。	継続して実施	健康づくり推進課
	市町村、企業、食育関係団体等との連携による食育イベントやパネル展、教室等の開催	○中和保健所管内一斉食育啓発活動 管内市町村・コンビニ・スーパー・学校 食生活改善推進員等食育関係団体により9月に実施 ○保健所食育推進ネットワークによる食育月間等でのイベントの開催(再掲)	継続して実施	健康づくり推進課
	企業と連携した高齢者向きメニューの開発や食事イベントの開催(再掲)	財団法人による配食サービス 実施地域:五條市大塔町 取組内容:地域でくらし続けるための仕組みづくり事業(県モデル事業)の一環として開始した、(財)大塔ふる里センターによる配食サービスを継続して実施。 対象者は65歳以上。週2回、財団の調理員が作り、財団職員が配達。配達時のコミュニケーションを通じた見守りも実施。	地域づくりによる介護予防に取り組むことで住民運営の通いの場がモデル市町村等で立ち上がり、体操を実施した後に住民が茶話会等を実施している。住民運営の通いの場で住民同士がつながり、楽しい場として食事会等を企画することが期待されることから、地域づくりによる介護予防を推進し、高齢者が徒歩等で容易に通える範囲に住民運営の通いの場が立ち上がっていくよう市町村を支援する。	地域包括ケア推進室
②食の安全に関する情報提供	「奈良県食品安全・安心懇話会」の開催とリスクコミュニケーションの推進	奈良県食品安全・安心懇話会 2回開催 (9/6第1回開催、3/10第2回開催予定) リスクコミュニケーション 3/24開催予定 かしはら万葉ホール 演者 土井善晴氏	奈良県食品安全・安心懇話会 2回開催予定 (9月頃第1回、3月頃第2回開催予定) リスクコミュニケーションはテーマを考え、1~2回開催予定	消費・生活安全課
	食の安全についての普及啓発の推進(HPでの情報発信、保健所による学校等での出前講座の実施)	常に新しい情報の発信に努め、県民に分かりやすいホームページを目指す。 ●ホームページアクセス数 5,615件(2月末) 保健所単位で、県民の生活に密着した食の安全・安心に関する講習会等を実施。	継続して実施	消費・生活安全課
	「食品表示110番」に寄せられた表示疑義情報に対して、調査・指導を行い、食品表示の適正化を推進	県庁担当係の電話・FAX番号を公表し、食品表示疑義情報を収集。必要な調査・指導を実施し、食品表示の適正化を推進。 ●食品表示110番 27件(2月末現在)	継続して実施	消費・生活安全課

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
③食文化・農に関する情報提供	奈良県産情報開示農産物の表示制度を普及	県産農産物への消費者の信頼性向上を目的として、以下の農作物の農薬残留調査を行い、全て基準以下。 ○ウメ:3検体×177成分 ○ナス:5検体×182成分 ○カキ:6検体×181成分 2~3月にイチゴを分析予定	左記について同様の取組を行う。	農業水産振興課
	県産農産物のPR活動を奈良の歴史や観光と関連付けて実施	リーフレットなどを通じてPRを行った。	左記について同様の取組を行う。	農業水産振興課
	学校等での自発的協力者との食情報の提供活動を実施	食育を行う協力者へリーフレットを提供した。	左記について同様の取組を行う。	農業水産振興課
	奈良の食文化や「地の味・土の香」(朝市・直売所)について「食と農のポータルサイト」で紹介	○定期的な更新 ○フェイスブック等による発信	○定期的な更新 ○フェイスブック等による発信	マーケティング課
	ホームページ等により、農業農山村情報を都市住民へ発信	○定期的な更新 ○フェイスブック等による発信	○定期的な更新 ○フェイスブック等による発信	マーケティング課
		奈良県の農業を担う「がんばる奈良の農業者」の記事を掲載し、イチゴ、ネギ、ホウレンソウ、多品目野菜を生産する4名の若手農業者の情報を発信	奈良県の農業を担う「がんばる奈良の農業者」の記事を掲載し、奈良県産農産物を生産する3名の若手農業者の情報を発信する予定	担い手・農地マネジメント課
		ホームページ、リーフレットを通じ消費者に情報提供を行った。	左記について同様の取組を行う。	農業水産振興課
	大和の伝統野菜等の紹介およびそのレシピの情報提供	引き続き「ならグリーンツーリズム」にイベント等の都市と農村の交流情報を随時掲載すると共に、当ホームページやイベント情報を広く周知するため、小冊子などによるPRを継続した。また、関係団体の連絡調整がスムーズに行われるように、掲載団体等との連絡会も引き続き行った。	「ならグリーンツーリズム」にイベント等の都市農村交流情報を随時掲載する。それとともに、小冊子などによるPRを継続していく。また、関係団体の連絡調整がスムーズに行われるように、関係団体との連絡会も引き続き行う。	農村振興課
		ホームページ等を通じて、消費者に対して幅広く情報提供を行った。	左記について同様の取組を行う。	農業水産振興課
	農に関する情報発信と体験の充実(食農教育)	県内3校の小学生にお米作り体験を実施するとともに若手農業者等による食育授業を行い奈良県農業への理解を醸成	奈良県農業への理解を醸成させるため指導農業者等を小学校などに派遣し、出前講座などを実施する予定	担い手・農地マネジメント課
奈良県農村地域づくり協議会を中心に、県内各地で行われている農村資源を活用した地域づくりと連携し農業体験や地域食材を活かしたイベント、農村景観等を通じた都市と農村の交流事業を支援した。		奈良県農村地域づくり協議会を中心に、県内各地で行われている農村資源を活用した地域づくりの取組と連携し、農業体験、農村景観や地域食材等を活かしたイベントを支援し、都市農村交流を推進する。	農村振興課	
日本型食生活や奈良の食文化の普及を支援		○奈良の食材を活用する日本型食生活や奈良の食文化の普及促進のために実施するイベント等に補助 (仮)ジビエサミット (仮)奈良食文化と食育シンポジウム等	マーケティング課	

2) 食生活情報に関する提供手法の研究等

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①若い世代を対象にした情報提供手段、内容の充実	ヘルスチーム菜食による若い世代への情報提供ツールの検討、開発。	ホームページでの動画配信を継続して実施	継続して実施	健康づくり推進課

2 食育の担い手や県産品確保などの食育資源の充実

1) 県民の食生活を支える事業者等との連携による食育推進の支援

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①生産者との連携による食育推進の支援	農産物直売所の支援による地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○先進地視察研修 ○安全安心な農産物の提供のための農業モニタリング調査の実施 ○売上げUPのための研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○先進地視察研修 ○安全安心な農産物の提供のための農業モニタリング調査の実施 	マーケティング課
	県産品・ブランド農畜産物の販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ○農産物直売所や量販店等で、レシピの実演等によるPRを実施 ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○農産物直売所や量販店等で、レシピの実演等によるPRを実施 ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施 	マーケティング課
		引き続き「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物に関して首都圏への流通支援と販売促進を図っていく。	引き続き「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物に関して首都圏への流通支援と販売促進を図っていく。	マーケティング課
		柿、イチゴについて品質によるブランド品を県が認証する取り組みを実施し、首都圏等での販売を行った。	引き続き、柿、イチゴについて品質によるブランド品を県が認証する取り組みを実施し、首都圏等での販売を図る。	農業水産振興課
		引き続き、大和畜産ブランドのPR・販路拡大への支援を実施 品質によるブランド認証制度を推進	継続して実施	畜産課
	食文化(郷土料理・伝統食等)の継承の取り組み推進	女性農業者の活躍を推進するため、週末起業セミナー(4回)や農業起業塾(6回)を開催した。また、新たなビジネスモデルを構築するためのなら食と農の未来塾の開催や消費者目線を活かした農産加工品のパッケージの改良などを支援。	女性農業者の活躍を推進するために、週末起業セミナーや農業起業塾を開講する予定。また、食と農に関わる人材のネットワークのや新しいビジネスモデルの構築のため、研修会を開催する予定。	担い手・農地マネジメント課
②食品関連事業所との連携による食育推進の支援	小売店での地場産物の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ○「おいしい奈良産協力店」の登録 ○協力店に関する情報を県HPへ掲載 ○県産食材を使用した商品の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○「おいしい奈良産協力店」の登録 ○協力店に関する情報を県HPへ掲載 ○県産食材を使用した商品の提供 	マーケティング課
	県産品・ブランド農畜産物の販売促進(再掲)	<ul style="list-style-type: none"> ○奈良の食のギフト「奈良まるごと便」を通じて、県産農産物や加工食品等の食の魅力を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○各種メディアやイベント等で、県産農産物や加工食品等の食の魅力を発信 	マーケティング課
	郷土料理や特産品料理の紹介、支援	<ul style="list-style-type: none"> ○「(一社)奈良のうまいもの会」によるイベント等でのPRおよびそれに対する支援 ○県HP等での紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ○「(一社)奈良のうまいもの会」によるイベント等でのPRおよびそれに対する支援 ○県HP等での紹介 	マーケティング課
③外食事業者との連携による食育推進の支援	健康なら協力店事業の充実、拡大(成分表示・ヘルシーメニュー・朝食の提供等)(再掲)	<ul style="list-style-type: none"> ○協力店事業の周知 ○協力店事業の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 【再掲】 ○野菜たっぷりメニューに取組む店舗を対象に、協力店への参画を依頼 ○野菜摂取をアピールし、啓発する飲食店の募集 	健康づくり推進課
	飲食店での地場産物の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ○「奈良フードフェスティバル」の開催や、「眺望のいいレストラン」のPR ○飲食店と生産者のマッチングを推進する取り組みの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○「奈良フードフェスティバル」の開催や、「眺望のいいレストラン」のPR ○飲食店と生産者のマッチングを推進する取り組みの実施 	マーケティング課
	農商工連携等による起業活動などを通じた伝統的な食材や料理・加工品などの情報提供を実施	<ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施 	マーケティング課

2)食育に取り組む人材の育成・支援

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①食育に取り組む団体・個人の活動の促進、支援	食品表示基礎講座の実施と食品表示サポーターの登録	一般消費者に食品表示の確認・報告をいただく「食品表示サポーター」制度を実施。 ●食品表示サポーター登録者 48名(2月末)	継続して実施	消費・生活安全課
	食生活改善推進員の資質向上のための研修会等の開催、技術支援(ボランティア)	リーダーを中心として保健所が研修会および事業実施への指導、支援の実施 郡山保健所3回、中和保健所2回、吉野保健所4回実施	継続して実施	健康づくり推進課
	管理栄養士、栄養士の資質向上のための研修会、事業検討会等の開催	保健所で主に在宅、市町村の管理栄養士、栄養士に対し研修会の開催、指導等を実施 郡山保健所2回、中和保健所1回、吉野保健所4回、3保健所合同1回実施	継続して実施	健康づくり推進課
②食育に取り組む人材の育成	県における食育の担い手の支援および活用	【再掲】 リーダーを中心として保健所が研修会および事業実施への指導、支援の実施 郡山保健所3回、中和保健所2回、吉野保健所4回実施	継続して実施	健康づくり推進課
③食育に取り組む団体・個人などのネットワークづくり	食育推進に関わる人達のネットワークを固め、情報共有や連携した取り組みを推進(食育推進ネットワークの活用促進)	保健所における食育推進連絡協議会で情報交換及び共同による事業企画等によりネットワークの推進 郡山保健所2回、中和保健所2回実施	継続して実施	健康づくり推進課

3 市町村における食育推進の支援

1)市町村での食育推進計画の策定支援

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①計画策定支援	県、保健所による市町村計画策定支援	15市町村 のべ35回	継続して実施	健康づくり推進課

2)県と市町村の連携による食育の推進

対策	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
①市町村の食育推進支援	食育に関わる食育の研修会の開催や食育推進に係る情報提供の実施	【再掲】 15市町村 のべ35回	継続して実施	健康づくり推進課
	奈良県食育推進会議委員による市町村食育推進講演会の実施	年1回実施	継続して実施	健康づくり推進課

4 その他の環境整備

事業名称	概要	28年度の取り組み	29年度の取り組み	担当課
食育推進会議	奈良県食育推進計画の進捗管理及び事業企画の運営	第1回 11月8日開催 第2回 3月29日開催	継続して実施	健康づくり推進課
県民健康・食生活実態調査	報告者に関する基本情報(年齢、性別、身長、体重、居住地等)、食習慣、野菜摂取量、食塩摂取量、栄養素別摂取量、生活習慣等を調査	対象者:成人(20歳以上)10,250人、小学1年生959人、小学5年生990人、三歳児940人に調査実施		健康づくり推進課